



2024年5月15日

各 位

会 社 名 CYBERDYNE株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 山海 嘉之  
(コード番号 7779 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役COO 本田 信司  
(電話 029-869-9981)

### 金融収益、金融費用及び特別損失（個別決算）並びに連結業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期におきまして、金融収益、金融費用、及び特別損失（個別決算）を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 金融収益及び金融費用の計上について（連結決算）

##### (1) 金融収益の内容

当社グループが保有する投資有価証券の公正価値評価を行った結果、2024年3月期の連結決算において有価証券評価益256百万円を金融収益に計上いたしました。

##### (2) 金融費用の内容

当社グループが保有する投資有価証券のうち、実質価額の著しく低下した株式について投資有価証券評価損463百万円を金融費用に計上いたしました。

##### (3) 連結業績に与える影響

上記の金融収益及び金融費用の業績に与える影響につきましては、本日公表の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照ください。

#### 2. 特別損失の計上について（個別決算）

##### (1) 特別損失の内容

関係会社に対する貸付金のうち、回収可能性が低下した貸付金に対して、貸倒引当金繰入額120百万円を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 連結業績に与える影響

上記の特別損失は連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

### 3. 連結業績の前期実績との差異について

#### (1) 2024年3月期の連結業績と前期実績との差異

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	3,289	△1,145	△298	△1.39
当期実績値(B)	4,354	△2,018	△1,476	△6.99
増減額(B-A)	1,065	△873	△1,178	—
増減率(%)	32.4	—	—	—

#### (2) 差異が生じた理由

当連結会計年度の経営成績は、売上収益は、海外向けHAL\*等のレンタル売上及び欧米の当社グループ会社によるサービス売上等の増加により、4,354百万円（前年同期比32.4%増加）を計上しました。売上総利益は2,393百万円（同33.6%増加）となりました。

研究開発費は前年度に引き続き新製品の自社開発及び受託研究事業の実施により877百万円（同19.4%増加）を計上、その他の販売費及び一般管理費はM&Aの影響により3,251百万円（同35.2%増加）を計上しました。

その他の収益は、受託研究事業収入などにより424百万円（同100.0%増加）を計上、その他の費用は国内子会社であるC2社に係るのれんの減損損失等の計上などにより707百万円（前年同期は8百万円）を計上した結果、営業損失は2,018百万円（前年同期は1,145百万円）を計上しました。

また、金融収益は投資有価証券評価益などにより543百万円、CEJファンドに係る損益796百万円、法人所得税費用は繰延税金費用などにより507百万円等を計上した結果、親会社の所有者に帰属する当期損失は1,476百万円（前年同期は298百万円）を計上しています。

以 上